

# 森の世話人活動支援事務局からのお知らせ

— 道具は壊れやすいものですが —

Vol.4



## 道具が泣いています

六甲砂防事務所では森づくりの道具を貸し出していますが、破損して戻ってくる道具もあります。怪我の報告はありませんが、一歩間違えば大怪我をしかねません。

自前の道具で活動されている団体も含め、今一度、メンバーが道具を正しく使っているかどうかを確認してみてください。

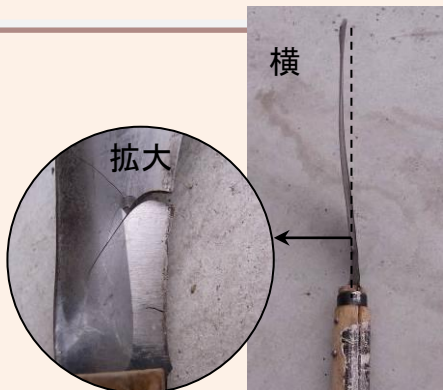
### < 破損した道具の一例 >

#### 両手鋏

刃がかみ合わなくなりました。  
ペンチのように、はさんだ状態でこねくりまわしたのでしょいか？



#### 鎌



どうしたら鎌がこのようになるのか…難問に頭を悩ませました。

刃が波打っていることから、木の枝にくいこんだ鎌をカづくではずそうとして、変な方向から力をかけたのでしょうか？ 鎌は草を刈るための道具であり、くいこむことはあり得ず…難問です

### < 正しい道具の使い方はハンドブック等を参考に >

道具の種類と用途の一覧 P11

それぞれの活動に使う道具とその役割 P12,18,20

### < 貸出道具は他の人も使います >

いつも貸し出している道具は多くの団体の皆様で共有して使っているものです。次に道具を借りる人の立場になって使用しましょう。



## 効果的な草刈りについての調査を始めました

「刈っても刈っても わが活動地 楽にならざり、じっとネザサ見る」

思わずこんな歌を詠みたくなるほど、活動地によってはネザサの勢いが弱まらない場所があります。六甲砂防事務所では「効果的なネザサの刈り方の調査試験」を今年度より始めました。

結果が出るまでには数年かかりますが、この調査試験の速報をニュースレターで取り上げて報告していく予定です。

## 団体紹介(1)東亜バルブエンジニアリング株式会社

平成20年11月に活動を開始し、丸3年が経とうとしています。これまで、8回の活動を行い、延132人が森づくりに汗を流してきました。活動地にはネザサが多く、ネザサを刈り払っての植樹・保育が主な活動です。

(職場を訪問してお話を伺いました)

—森づくり活動を始めていかがですか？

おかげさまで怪我もなく、無事に活動できています。森づくりの作業は大変だけれども、普段は体を動かさないの  
で「とても充実感が得られる」と参加者に好評です。新入社員にも社会貢献としてよい体験になっているようです。

—活動で気を付けていることはなんですか？

私有地に隣接しているため、活動場所を確かめながら作業を行っています。

残しておくべき木を切ってしまうように、慎重に伐採する木を選んでいますが、その結果、伐採すべき木が多く残っています(笑)

—今後どのような森にしたいですか？

ネザサを刈り続けたことで、林内が明るくなり、活動前と一変しました。活動地には蛙岩があることもあり、今後はハイカーの方も含めレクリエーションの場として多くの方々に利用される森にしたいです。また、周りにはネザサが残っているので、このような場所をもっと広げていきたいですね。



—活動で困っていることはありませんか？

参加者(特に未体験者)を集めるのが大変です。社内に参加を呼びかけるポスターを貼ったり、活動後にバーベキューやお茶会を企画して募集しますが、思ったようには集まらず、参加者の半分近くが固定メンバーです。

—その他

春の活動は雨等で順延になることが多くその後の日程調整が大変なので、2週間前から天気が気になりソワソワしてきます(笑)



活動当初のネザサの海が、開けた森にかわりつつあります



一仕事したあとの笑顔



### 事務局の連絡先が変わります

事務局を担っている株式会社総合環境計画の移転にともない、11月1日より活動支援事務局の連絡先に一部変更が生じます。ご不便をおかけしますが、今後ともよろしくお願ひします。

【森の世話人活動支援事務局 連絡先】

電話番号：**06-4390-5104**

(休日・緊急時) 080-3815-1891 (変更ありません)

F A X：06-4390-5601

住 所：**大阪市西区立売堀1丁目3-13 第三富士ビル 株式会社総合環境計画内**

E-mail：**rokko\_gb@lion.ocn.ne.jp** (変更ありません)

※太字が変更箇所です

本ニュースレターに関する問合せ先：

森の世話人活動支援事務局(株式会社総合環境計画内) 担当：赤井・宮内

TEL：06-4390-5104

E-mail：rokko\_gb@lion.ocn.ne.jp